

第22回秋田県障害者技能競技大会

「縫製」競技課題

次の注意事項及び手順に従って、裁断済みの支給された材料で、完成図に示す作品を作成しなさい。

1. 注意事項

- (1) 競技開始後、質問等がある場合、参加者は手を上げて名札着用の審査員の指示を受けること。
- (2) 競技開始後、付添者等は口頭での指示並びに介助はできないこと。
- (3) 競技中の工具の貸し借りは禁止すること。
- (4) 作成時間の評価は、2時間以内に課題の制作を終了すれば「減点なし」とすること。時間を有効に活用し、ていねいな作品作りを行うこと。
- (5) 支給材料は欠陥がない限り再支給はしないこと。ただし、仕損じによる材料交換は減点の対象とすること。
- (6) 競技終了後は速やかに帰宅の準備をすること。
- (7) 作品は、後日機構から学校へ郵送等する。
- (8) 作業時の服装は、作業に適したものであること。
- (9) 退場する前には、使用機械・作業台等の周辺を整理整頓すること。

2. 制作品名

サロンエプロン・・・課題図に従って、サロンエプロンを完成させること。

3. 競技時間

所要時間：2時間

4. 手順

- (1) 競技開始前に、競技用材料が下記デザイン画のとおりであることを確認すること。
エプロン布・・・1枚 腰ひも・・・2本 ポケット布・・・1枚
- (2) 支給材料を使用し、別添資料(No1～5)の「縫製(サロンエプロン)工程表」と「サロンエプロンの作り方」を参考に課題図で決められたサロンエプロンを作ること。
- (3) 印のついていない方を表面とする。まち針・手芸ボンド(しつけに使用)その他の補助具は自由に使用してよいこと。
- (4) 残布でミシンの調子を見ること。

5. 支給材料

- (1) 布：木綿100%(無地)・・・裁断、印付け済サロンエプロン1枚分(印のついていない方を表とする)
- (2) ミシン糸：ポリエステル1巻(白系統)・・・持参したミシン糸(ポリ)でも可能

6. 参加者が準備、持参する工具等準備品一覧表

品名	規格・寸法(mm)	数量	備考
ミシン	学校等で使用しているもので可	1台	名前を付けて
アイロンと アイロン台	家庭用アイロン (スチームアイロンの場合はドライにして使用)	各1台	〃
裁縫道具	ものさし、まち針、手芸ボンド、ハサミ等(個々に必要なもの)	1式	〃
筆記用具	必要に応じて	1式	〃
予備のミシン ミシン用はり	各自持参してください (ミシン針を取り替える器具も各自で持参してください)	1台 必要数	〃

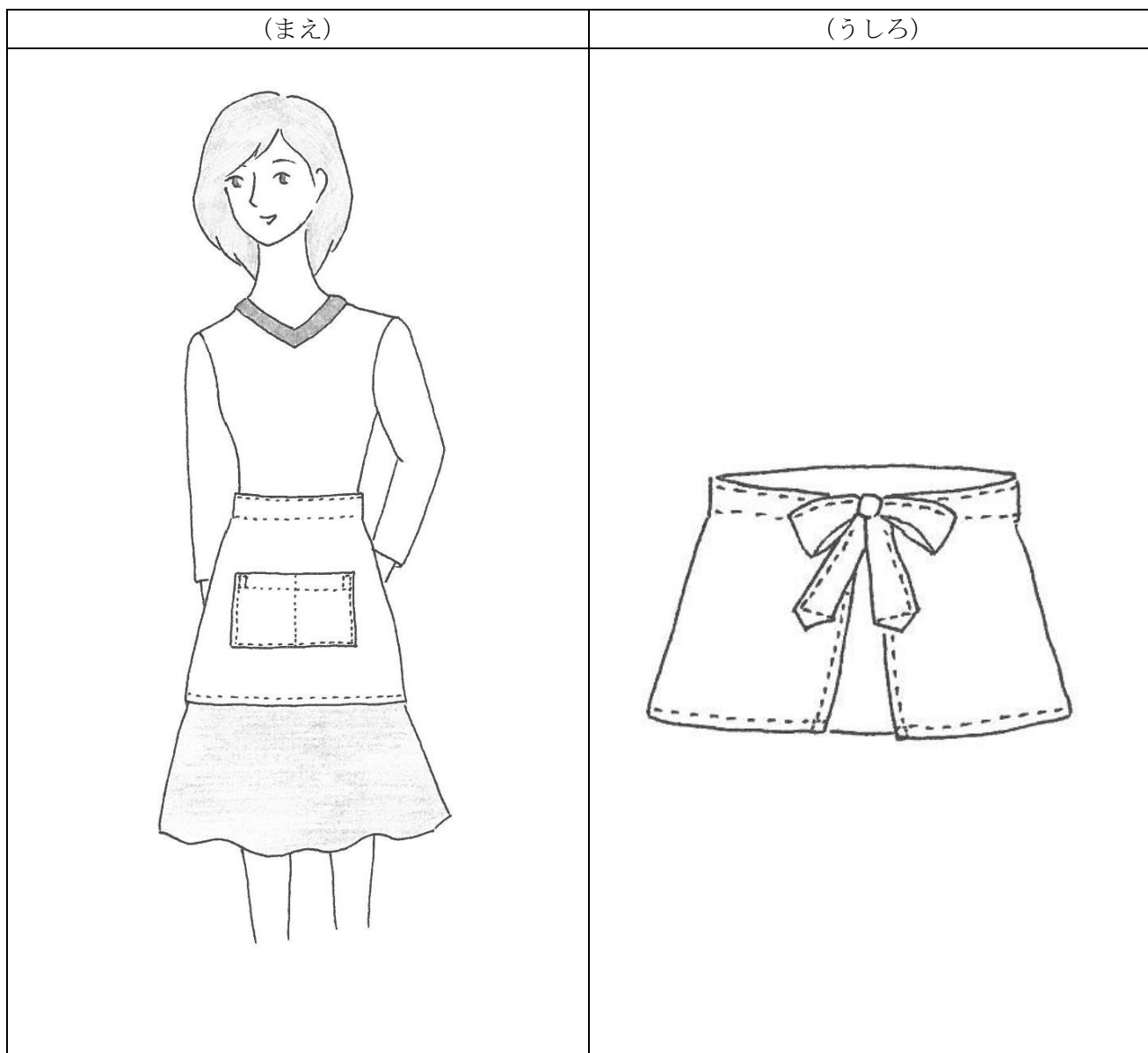
7. 競技会場に置かれている工具等準備品一覧表

品名	規格・寸法(mm)	数量	備考
作業台	縦 450×横 1800×高 700	1台	
ミシン、アイロン	予備用	1台	
延長コード(ドラム)	予備用	1台	
手芸ボンド	予備用	1個	

8. 審査基準

- (1) 技能・態度～寸法・機械操作・手作業の正確さ、手順や段取り・機械操作の工夫、作業の丁寧さなど
- (2) 完成度～寸法・ポケットの位置・ひも付けの角度・ひものポイントの作り方・ステッチの仕上がりなど

【 課題完成図 】



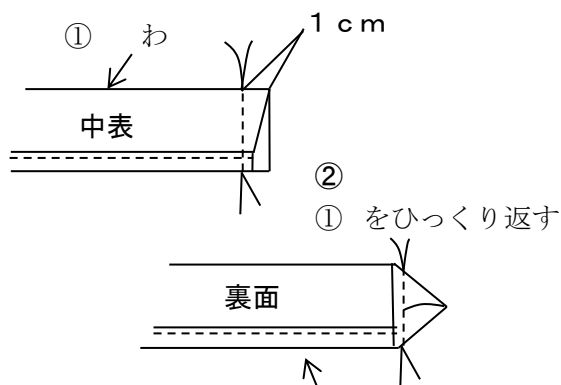
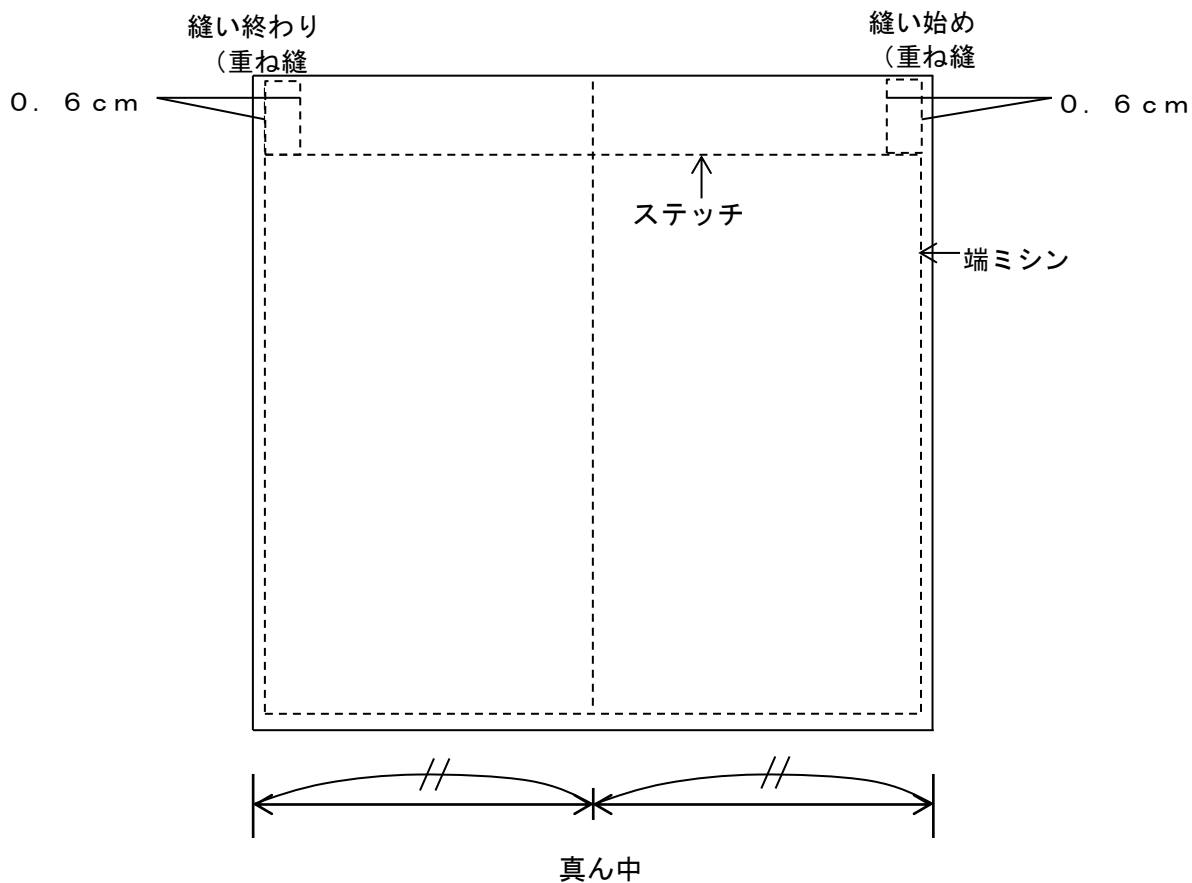
縫製（サロンエプロン）工程表

区分	図解
<p>第一工程</p> <p>1回目 アイロン掛けとミシン掛け</p> <p>①ポケット口の三つ折りミシン（1枚） ②エプロン帯三つ折りミシン 上部端ミシン ③エプロン裾1cmの三つ折りミシン ④腰ひも1cmの三つ折りミシン（2本） （ミミの部分はそのまま）</p> <div style="border: 2px solid black; border-radius: 15px; padding: 10px; margin: 10px 0;"> <p>★ ワンポイント アイロンで折った時に 縫い代にとりどころ、 手芸ボンドを少し付けて しつけ代わりにすると 作業がスムーズに！！</p> </div>	<p>① 1.5 cm 裏面 ポケット</p> <p>② 4 cm エプロン帯 裏面 ③ エプロン裾 1 cm</p> <p>④ 1 cm 腰ひも 2本 ミミ</p>
<p>第二工程</p> <p>2回目 アイロン掛けとミシン掛け</p> <p>①ポケット三方を折る エプロンの所定の位置に付ける ②両脇にひも縫い代1cmをはさみ 脇1cmの三つ折りミシン</p>	<p>① 0.6cm 13cm I7° ロン 表面 中心 帯 裾</p> <p>② ひも縫い代1cmをはさむ ひも表面 ミミ 1 cm エプロン裏面 帯</p>
<p>第三工程</p> <p>3回目 アイロン掛けとミシン掛け</p> <p>①腰ひも付け表より、止めミシン ②腰ひもの先のポイントを作る</p>	<p>① ひも裏 ミミ 脇 ひもを起こす 表面 わき 表より止めミシン</p> <p>② 1 cm ミシン 縫い目を折って返す ひもの端を中表に折る 押さえミシン</p>
<p>第四工程</p> <p>仕上げ</p>	<p>糸端の始末、アイロン仕上げ</p>

サロンエプロンの作り方

ポケットの付け方

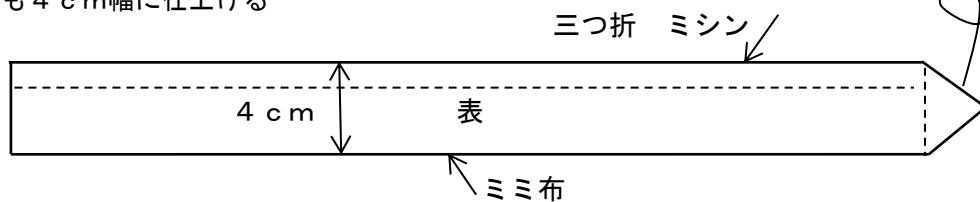
(図1)



腰ひも作り (2本作る)

腰ひも4 cm幅に仕上げる

(図2)



腰ひもの付けかた

図 2 - 1

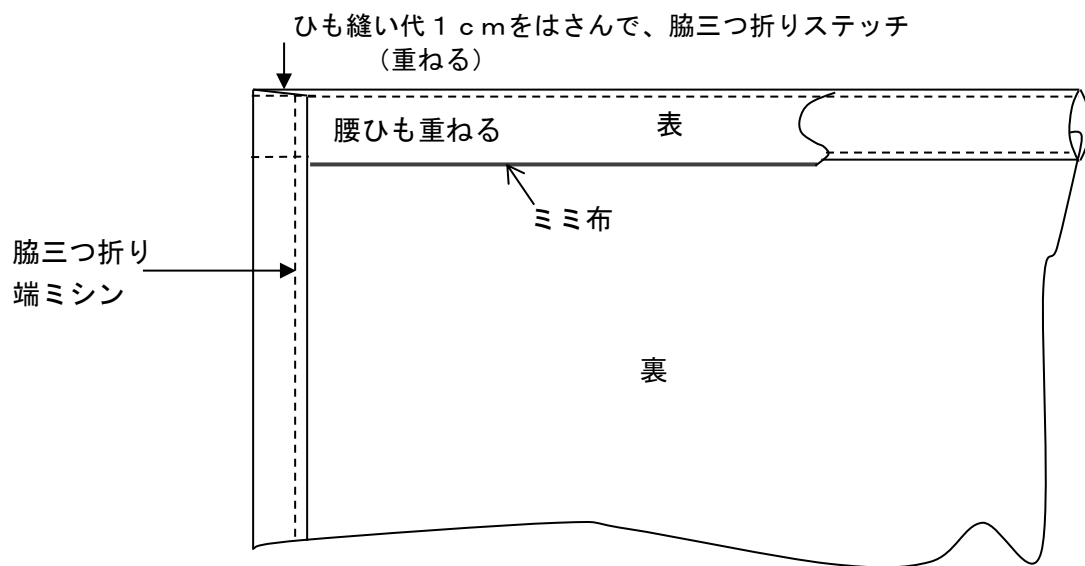


図 2 - 2

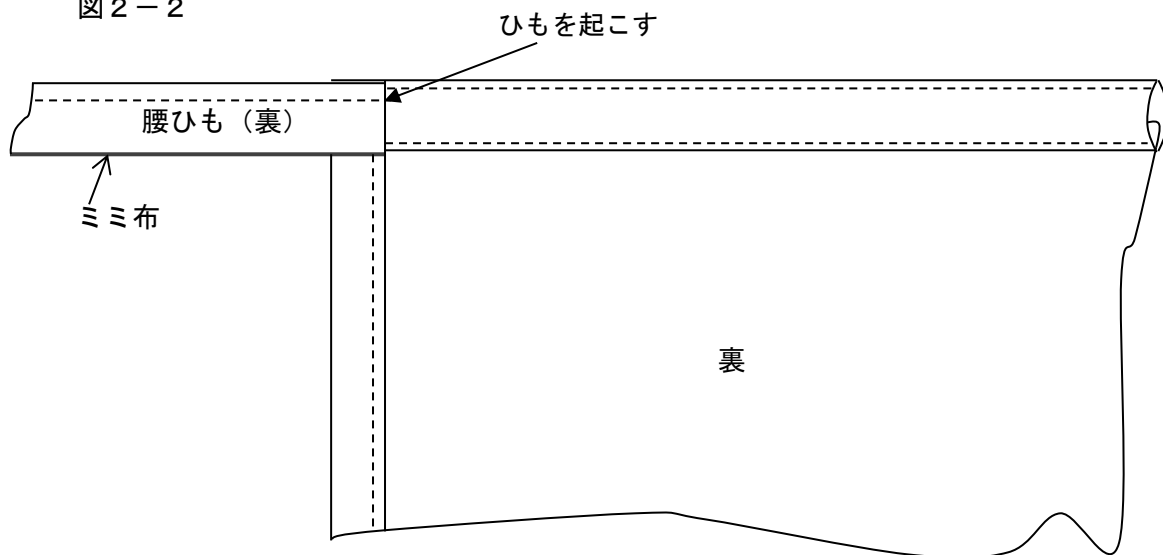
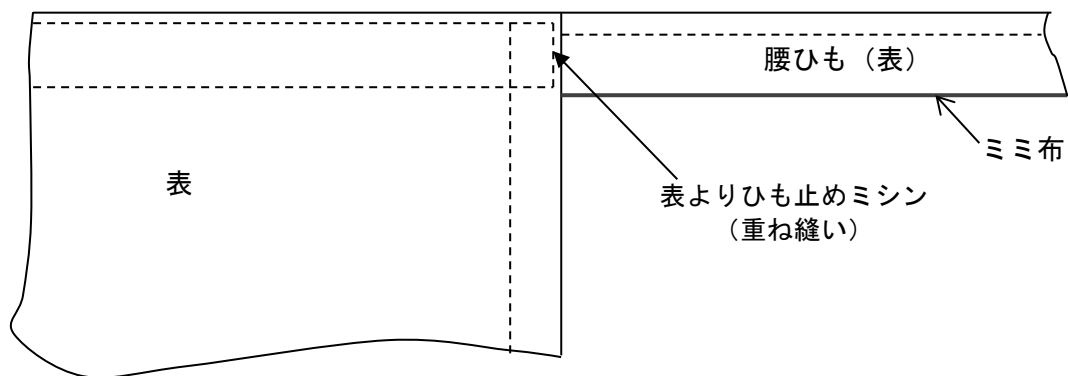
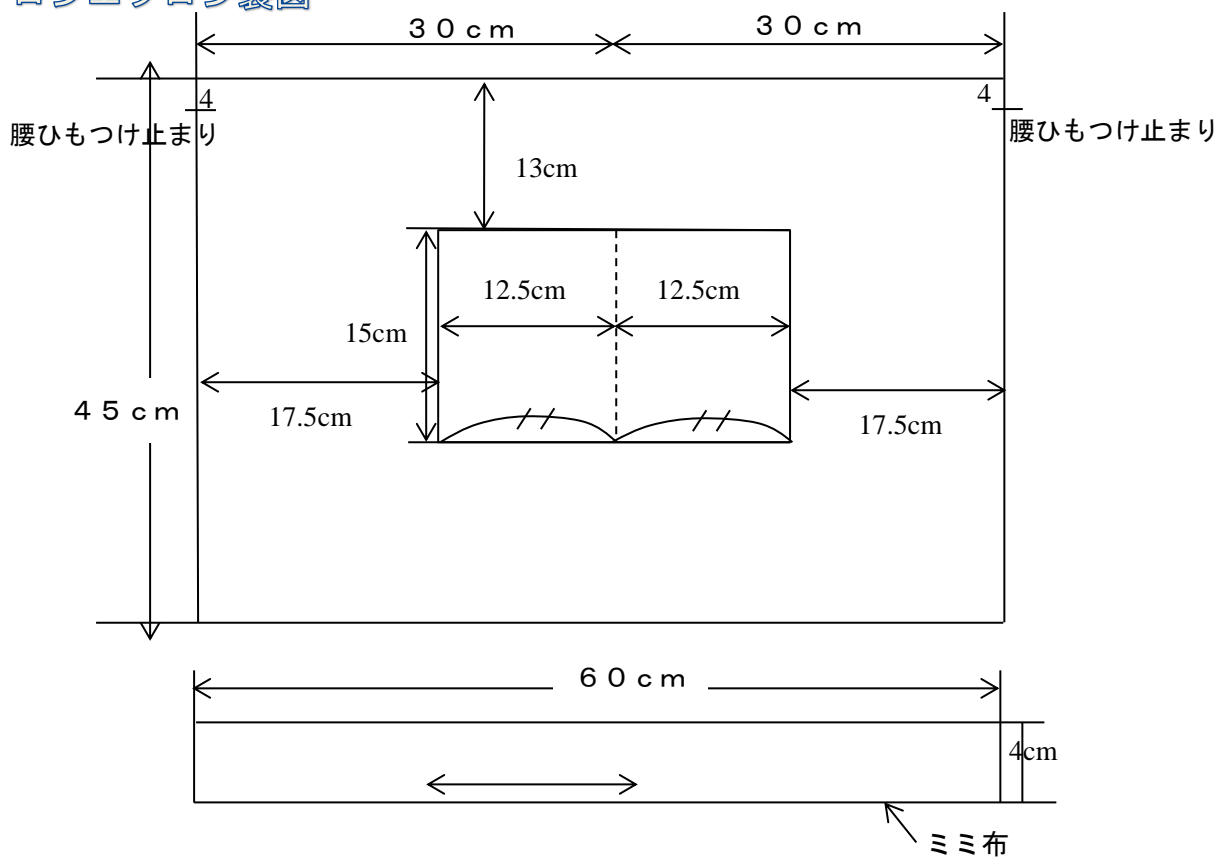


図 3

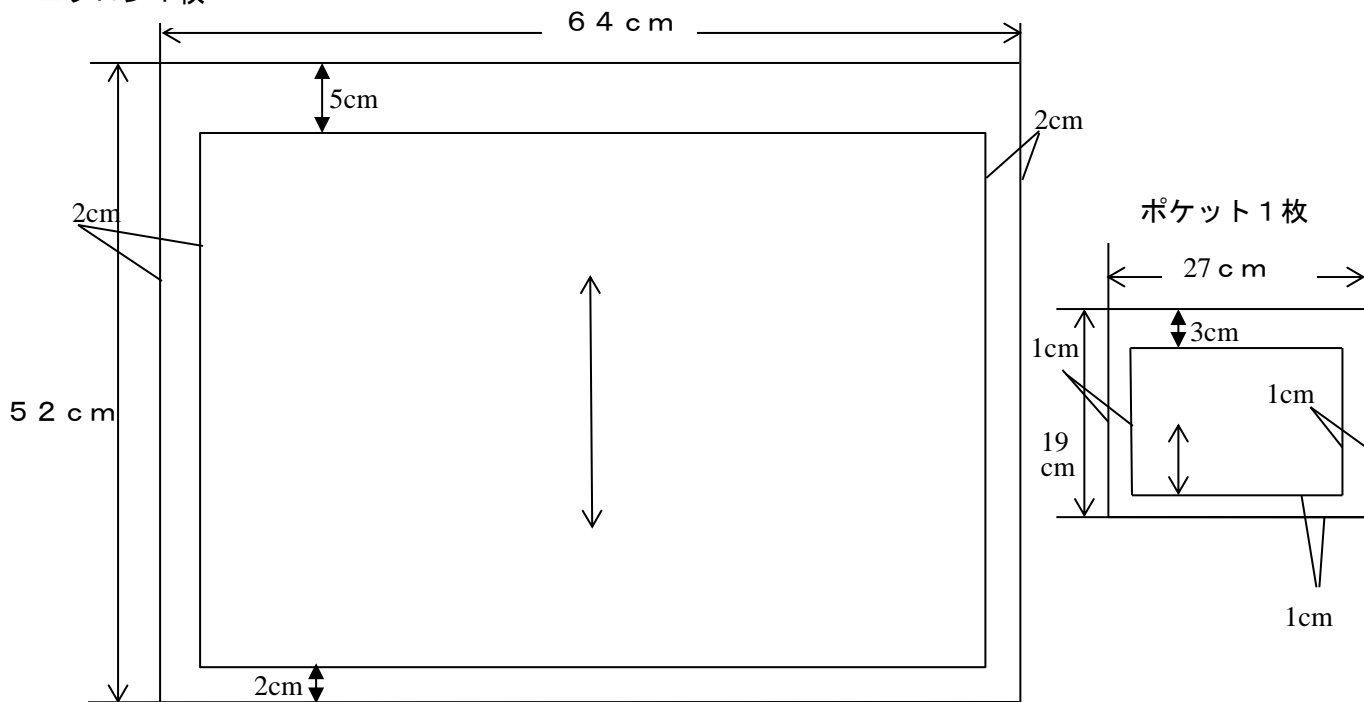


サロンエプロン製図

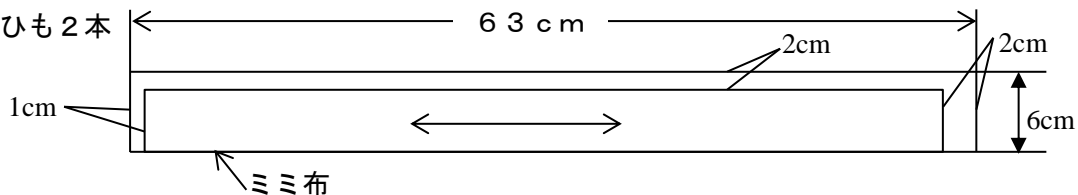


サロンエプロン縫い代とサロンエプロン裁断図 (支給材料)

エプロン1枚

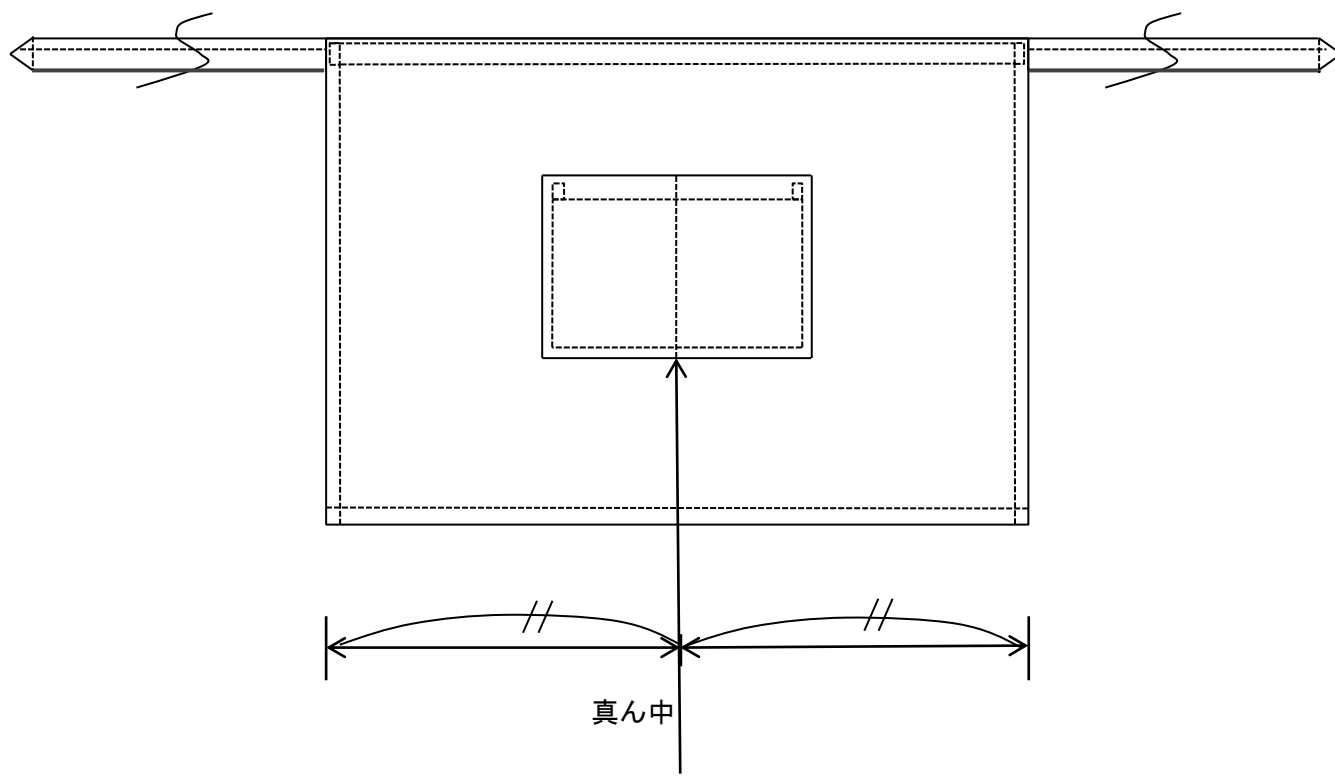


腰ひも2本



サロンエプロン

出来上がり図



※ポケットの中心ステッチは、
右左二等分になるようにすること